医療法人宏善会　諫早記念病院　院内掲示事項（令和 8年10月 1日現在）

管理者　　病院長　　山口義彦

診療医師　　常勤　　本川哲 ・ 山口義彦 ・ 髙橋惠美 ・ 渡邉 尚　 ・ 於久幸治 ・ 木村和也 ・ 髙橋和宏 ・ 髙橋国宏 ・
鶴展寿 ・ 松尾由希恵 ・ 宮森龍誠 ・ 木下明敏 ・ 渡辺精一郎 ・　浅原智彦

非常勤　中村龍文 ・ 緒方健志 ・ 塚本大空 ・ 松屋福蔵 ・ 本田幸治 ・ 戸簾智加志 ・ 守﨑勝悟

診療科目　　内科 ・ 心臓内科 ・ 循環器内科 ・ 消化器内科 ・ 呼吸器内科 ・ 糖尿病内科 ・ 代謝内科 ・ 神経内科 ・
老年内科 ・ アレルギー疾患内科 ・ 外科 ・ 消化器外科 ・ こう門外科 ・ 整形外科 ・ 形成外科 ・
放射線科 ・ リウマチ科 ・ リハビリテーション科 ・ 麻酔科

診療時間　　平日　　午前9時 ～ 午後0時30分 ／ 午後1時30分 ～ 午後5時30分

休診日　　土曜・日曜・祭日・お盆（8/15）・年末年始（12/30～1/3）

※急患　　救急病院のため、診療時間外・休診日も診療します。

◎当病院は保険医療機関です。

◎当病院は救急告示病院で長崎県央地域2次医療圏における救急協力病院です。

◎入院基本料に関する事項

1　当病院の一般病棟（2階病棟）　【　急性期一般入院料1　】

（1日の平均入院患者数29．7人（直近1年間（令和7年10月 1日～令和8年　9月30日）の平均））

1日に平均14人以上の看護職員（看護師及び准看護師）と6人以上の看護補助者が勤務しています。

なお時間帯毎の配置は次のとおりです。

・朝　8時45分 ～ 夕方16時45分まで、看護職員1人当りの受け持ち数は4人以内、看護補助者1人当りの受け持ち数は8人以内です。

・夕方16時45分　～　朝8時45分まで、看護職員1人当りの受け持ち数は17人以内で、看護補助者1人当りの受け持ち数は34人以内です。

2　当病院の療養病棟（4階病棟）　【　療養病棟入院基本料2　】
（1日の平均入院患者数25．3人（直近1年間　（令和7年10月 1日～令和8年　9月30日）の平均））
1日に9人以上の看護職員（看護師及び准看護師）と3人以上の看護補助者が勤務しています。
なお時間帯毎の配置は次のとおりです。
・朝　8時45分　～　夕方16時45分まで、看護職員1人当りの受け持ち数は4人以内、看護補助者1人当りの受け持ち数は10人以内です。
・夕方16時45分　～　朝8時45分まで、看護職員1人当りの受け持ち数は15人以内です。

3　当病院の地域包括ケア病棟（3階病棟）　【　地域包括ケア病棟入院料1　】
（1日の平均入院患者数45．4人（直近1年間（令和7年10月 1日～令和8年　9月30日）の平均））
1日に平均15人以上の看護職員（看護師及び準看護師）と7人以上の看護補助者が勤務しています。
なお時間帯毎の配置は次のとおりです。
・朝　8時45分　～　夕方16時45分まで、看護職員1人当りの受け持ち数は5人以内、看護補助者1人当りの受け持ち数は9人以内です。
・夕方16時45分　～　朝8時45分まで、看護職員1人当りの受け持ち数は25人以内、看護補助者1人当りの受け持ち数は49人以内です。

◎届出による医療について
1　当病院は、次の事項の施設基準に適合している旨、九州厚生局に届出を行なっています。
（1）　基本診療料等の施設基準
・急性期一般病棟入院基本料1　　・療養病棟入院基本料2

・地域包括ケア病棟入院料１（看護職員配置加算・看護補助者配置加算）
・地域包括ケア入院医療管理料１（生活療養）（看護職員配置加算）
・急性期看護補助体制加算（25対１：看護補助者5割以上）（ 夜間50対１急性期看護補助体制加算 ）
（ 夜間看護体制加算 ）
・診療録管理体制加算３
・療養環境加算
・療養病棟療養環境加算１
・感染対策向上加算２
・データ提出加算２
・地域支援・医薬品供給対応体制加算１
・せん妄ハイリスク患者ケア加算
・機能強化加算
・身体的拘束最小化推進体制加算
・医師事務作業補助体制加算１（20対１）
・重症者等療養環境特別加算
・医療安全対策加算２（医療安全対策地域連携加算２）
・入退院支援加算１（入院時支援加算）
・認知症ケア加算３
・栄養サポートチーム加算
・救急医療管理加算
・電子的診療情報連携体制整備加算３
・継続的に賃上げに係る取組を実施している保険医療機関の基準
（１）令和８年３月３１日時点において、入院ベースアップ評価料の届出を行っていること。

（２） 特掲診療料等の施設基準
・喘息治療管理料
・がん性疼痛緩和指導管理料
・救急外来医学管理料３
・薬剤管理指導料
・糖尿病合併症管理料
・糖尿病透析予防指導管理料
・がん治療連携指導料
・別添１の「第１４の２」の１の（３）に規定する在宅療養支援病院
・在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料
・持続血糖測定器加算及び皮下連続式グルコース測定
・時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト

・CT 撮影及び MRI 撮影
・脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）
・呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）
・大動脈バルーンパンピング法（IABP法）
・保険医療機関間の連携による病理診断
・医療機器安全管理料1
・静脈圧迫処置（慢性静脈不全）
・看護職員処遇改善評価料35
・入院ベースアップ評価料69
・二次性骨折予防継続管理料2
・心不全再入院予防継続管理料1及び2
・心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ）
・運動器リハビリテーション料（Ⅰ）
・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
・遠隔モニタリング加算
・胃瘻造設術（医科点数表第2章第10部手術の通則の16に揚げる手術）
・ヘッドアップティルト試験
・経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの）
・外来・在宅ベースアップ評価料Ⅰ
・二次性骨折予防継続管理料1
・二次性骨折予防継続管理料3
・麻酔管理料（Ⅰ）
・在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の注2に規定する持続陽圧呼吸療法充実管理体制加算
・吸入麻酔又は静脈麻酔による深鎮静（声門上器具又は気管挿管による気道確保を伴わないもの）1

◎手術（特掲診療料の施設基準に該当する手術）の実施件数（令和7年　1月　～　令和7年12月）　別途掲示

◎食事

当病院では入院時食事療養（1）、入院時生活療養（1）を適用し、管理栄養士によって管理された食事を適時（夕食は午後6時以降）・適温で提供しています。

◎入院期間が180日を超える入院について（厚生大臣が定める状態にある患者を除く）

1日　2，480円　（通算対象入院料の15%相当：消費税別途）

◎保険外負担に関するもの

差額病床の利用を希望される方は、入院1日につき次の料金を負担していただきます（消費税込）。

特別室A　5，500円（338）

個室A　　4，400円（206、207、211、212、213、215、216、217、306、307、308、310、311、312、313、315、316、317、337）

個室B　　2，750円（202、203、218、220、221、302、318、320、321、416）

個室C　　1，650円（228、326、327、331、332、333）

個室D　　2，750円（403、405）

個室E　　1，100円（205、305）

（1）　診断書・証明書については以下の料金をいただいております（消費税込）。

（諫早医師会協定料金）

入院証明書（生命保険用）1通　7，700円

診断書（当院の様式による簡単なもの）　1通　3，300円

その他の診断書、証明書1通　2，200円　～　7，700円

（2）　診察券再発行　1枚　110円

（3）　テレビ冷蔵庫カード　1枚　1，000円

（4）　診療録の開示手数料（複写料）　11円／枚

（5）　CD－R複写料（放射線画像）　110円／枚

（6）　松葉杖の貸出料　2，500円／本　（返却後返金）

（7）　領収書再発行料　330円

◎診療報酬明細書の交付

診療報酬の区分・項目の名称及びその点数又は金額を記載した明細書が必要でない方は1階受付窓口で申し出ください。

◎患者相談窓口について

（1） 当院では患者さま及びそのご家族の皆さまに安心して診療を受けて頂けるよう、患者相談窓口を設置しております。
詳しくは1階受付窓口（各階においては看護師詰所）へお問い合わせください。

（2） 相談内容

【 療養に関するご相談 】

【 医療安全に関するご相談 】

【 医療費に関するご相談 】

【 その他の相談、ご意見等 】

（3） 対応時間 9:00～17:30 （日曜祭日、年末年始（12/30～1/3）及びお盆（8/15）を除く）

（4） 相談後の取り扱い、相談情報の秘密保持等は当院の個人情報保護方針に基づき適切に管理します。